

## 放射線計測研究会が、第 55 回研究会を アトックス技術開発センターにおいて開催

平成 27 年 1 月 17 日に「放射線計測研究会」（会長：中村尚司東北大学名誉教授）が、第 55 回研究会をアトックス技術開発センターで開催されました。

この研究会は、放射線計測を中心としたトピックスを勉強する私的な研究会であり、放射線の計測や挙動シミュレーションに関心を持つ研究機関及び民間会社の研究者・技術者が集い年 4 回程度開催される研究会です。各分野の専門家からの講演などを通して情報交換を行っており、そのうち年 1 回は研究機関あるいは会社訪問を行い、最前線の研究や技術の情報の交換を行っており、今回は中村会長のご意向で当社技術開発センターへの訪問と情報交換が企画されました。当日は、土曜日にも関わらず中村会長はじめ 16 機関から 28 名が来訪されました。

中村会長のご挨拶ののち、藤川センター長より「アトックス技術開発センターの紹介」が行われました。引き続き、2 班に分かれて大型実験棟、遠隔技術試験棟、解体技術試験棟及び  $^{60}\text{Co}$  照射施設を見学いただきました。大型実験棟では原子炉ウエル模擬施設やウエル除染の各種ロボットなど、解体試験棟ではブラスト試験装置、切断装置をみていただきました。また、 $^{60}\text{Co}$  照射施設では、国内有数の線源強度を持ち、大きな照射空間、空気中で照射できることから、大きな興味と関心を持っていただきました。

施設見学後は、「原子炉建屋内の線量低減対策の検討」と題して福島バックエンド技術部副部長が、また、「アトックスにおけるロボットの利用」と題して高橋ロボティクスエンジニアリング部長が講演を行いました。講演内容に関して、線量低減対策の検討内容がそのまま現場に使えるのか、原子炉格納容器のサプレッションチェンバーの水位測定の精度と測定の目的などについて質問があり、活発な議論が行われました。

今回の研究会（講演 3 つと施設見学）により、アトックスと技術開発センターの活動状況を研究会参加者の方々に知っていただくことができ、各分野の専門家との情報チャンネルも深められました。



研究会会長の中村東北大学名誉教授と  
幹事の原子力安全推進協会の岩井様



アトックス藤川センター長より  
技術開発センターの概要を紹介